

坂口 一成

法学研究科・准教授

【研究】

- ①坂口一成「第11章 刑法」高見澤磨・鈴木賢編『要説 中国法』（東京大学出版会、2017年）255～281頁を公表した。
- ②坂口一成「第12章 刑事訴訟法」高見澤磨・鈴木賢編『要説 中国法』（東京大学出版会、2017年）282～308頁を公表した。
- ③坂口一成「中国における犯罪と治安行政違反の区別をめぐる議論に関する一考察——「質」の違いとは何か？」阪大法学67巻1号（2017年）39～63頁を公表した。
- ④坂口一成「中国の実務における罪刑法定原則の展開と現在地——『比較的多額』に至らなかった窃盗行為といわゆる金額型窃盗罪の成否を素材として」小口彦太先生古稀記念論文集『中国の法と社会と歴史』（成文堂、2017年）191～225頁を公表した。
- ⑤基盤研究(B)「近代市民社会における法的サービス需要充足の構造とその担い手に関する比較法史的研究」（26285003）の研究を進めた。

【教育】

- ①法学部の「法学の基礎」（2単位、オムニバス）、「中国法」（4単位）、「フレッシュマンセミナー」（2単位）を担当した。
- ②法学研究科の「中国法」（2単位）を担当した。
- ③高等司法研究科の「法理論」（2単位、オムニバス）を担当した。
- ④基礎法研究会の幹事役を務めた（5回開催）。
- ⑤主には中国人留学生の研究・学習のために、中国法の資料整備（手持ち資料の図書館への寄付等）に努めた。

【管理運営】

全学教育推進機構兼任教員、実施調整部教養教育部会（教養教育科目、基礎セミナー）（H29.4～H30.3）
全学教育推進機構カリキュラム委員（H29.4～H30.3）
全学教育推進機構不正行為防止小委員会（H29.4～H30.3）
研究推進室委員（H29.4～H30.3）
H30私費外国人留学生（学部学生）特別入試の作問・口述審査委員
北京師範大学法学院および刑事法律科学研究院ならびに中国政法大学との協定締結の事前交渉を行った。現在は清華大学法学院との協定締結の事前交渉を進めている

【社会貢献】

「社会体制と法」研究会運営委員および事務局長（H26.6～）